

仙台市若林障害者福祉センター 広報誌

編集・発行：
仙台市若林障害者福祉センター

若林レインボーインフォメーション

NO. 51

若林レインボーインフォメーションとは・・・

当センターに入居している4法人（仙台市障害者福祉協会、つどいの家、共生福祉会、自閉症ピアリンクセンターここねっと）が協働して発行している広報誌です。この広報誌が地域の皆様と、当センターのかけ橋になって欲しい、そんな思いを込めて、センターの「今」をタイムリーにお伝えしていきたいと思っております！

1

管理運営事業

社会福祉法人

令和6年度 障害者週間イベントを開催しました

仙台市障害者福祉協会

12月3日（火）～12月9日（日）までの障害者週間にあわせて、当センターで障害者週間イベントを開催しました。

今年の障害者週間イベントでは、ミニ作品展、書道楽教室、ロビーコンサートを開催しました。ミニ作品展では当センターをご利用されている方々が制作した絵画や編物などを展示させていただきました。書道楽教室では、書家の大塚耕志郎氏を講師にお招きし、自由に書道を楽しんでいただきながら、個性豊かな書作品を制作していただきました。ロビーコンサートでは、当センターの貸館をご利用いただいております「大正琴サークル楽琴会」様による演奏を披露していただきました。

ご参加いただいた方々からは「素敵なお作品が沢山見えました」「書道楽が大変参考になりました」「コンサートの演奏がとても良かった、また参加させていただきます。」などの感想をいただくことができました。

今年の障害者週間イベントにご参加いただきました皆様、並びにご協力を賜りました皆様にこの場をお借りいたしまして、厚く御礼を申し上げます。

ありがとうございました。



～ も く じ ～

- 1. 令和6年度障害者週間イベントを開催しました
- 2. 自立訓練事業 外出訓練プログラム紹介
- 3. 生活介護事業 ～スポーツイベントへGO!～
- 4. 喫茶・軽食 せんしょう庵
- 5. 利用対象者は地域の生活者ということ意識する
- 6. 私の出会った支援者
- 7. インフォメーション

2

自立訓練（機能訓練・生活訓練）事業

外出訓練プログラム紹介

社会福祉法人

仙台市障害者福祉協会

自立訓練（機能訓練・生活訓練）事業では、仙台市内にお住まいの障害のある方を対象にサービスを提供しています。

「自立訓練」とは、地域で自立した日常生活や社会生活を営むために必要な身体機能・生活能力の維持向上のために訓練を行う障害福祉サービスの1つです。

基本的な動作訓練や歩行訓練、買物訓練など、ご自身が主体となって取り組めるような訓練を行っています。

今回は、視覚に障害のある利用者様が不安なく運動の機会を持てるように自宅周囲を一周して歩行できるコースを提案し、理学療法士が歩行状況を確認いたしました。また、コースにはパン屋さんがあり、日常的に買い物を楽しめたらというご本人の思いがあり、パンを購入しました。店内は混んでいましたが、人や商品にぶつかることなくパンをとり、会計することができました。その後、ご本人の自宅に行き、買ったパンを冷蔵庫に入れるところまで一連の流れを確認いたしました。

今後も、ご利用者様が望まれる生活が実現出来るよう、様々な訓練を実施してまいります。



★利用相談は随時受け付けております。お気軽に若林障害者福祉センターまでお問い合わせ下さい★

3	<p>せいかつかいごじぎょう 生活介護事業</p> <p>～スポーツイベントへGO!～</p>	<p>しゃかいふくしほうじん 社会福祉法人</p> <p>つどいの家^{いえ}</p>
---	---	---

せんだいしわかばやししょうがいしゃふくしセンターの生活介護事業では、外部^{がいぶ}で主催されるイベントへ参加^{さんか}する機会^{きかい}もあります。今回はスポーツイベントに参加した際^{さい}についてお伝え^{つた}したいと思^{おも}います！

2024年度^{ねんど} ふれあいのスポーツ広場^{ひろば}

こうえきざいだんほうじんこくさいしょうがいしゃねんきねん「公益財団法人国際障害者年記念ナイスハート基金」主催^{しゅさい}の「ふれあいのスポーツ広場^{ひろば}」という大会^{たいかい}に参加^{さんか}しました。例年^{れいねん}は土曜日開催^{どようびかいさい}の案内^{あんない}が来^きますが、今回^{こんかい}は水曜日^{すいようび}に開催^{かいさい}されました。その為^{ため}、ほとんどの方^{かた}が初めて^{はじ}の参加^{さんか}になりました。始め^{はじ}は緊張^{きんちょう}気味^{きみ}の方^{かた}もいましたが、だんだん^な慣れてきた様子^{ようす}。初めて^{はじ}の競技^{きょうぎ}も多^{おほ}い中^{なか}で、一生懸命^{いっしょうけんめい}競技^{きょうぎ}を行^{おこな}いました。

こういった事^{こと}は学生時代^{がくせいじだい}ぶり！という方^{かた}も多^{おほ}く、久々^{ひさびさ}に運動会^{うんどうかい}のような楽しいひと時^{たの}を過^{とき}す事^{こと}が出来^{でき}ました！



ウェルフェアスポーツ2024

せんだいししょうがいしゃしゅうかん仙台市では、障害者週間^{きかん}という期間^{きかん}があります。それに先立ち^{さきだ}、障害^{しょうがい}のある方^{かた}も無い方^{かた}も一緒^{いっしょ}に楽しめるスポーツイベントの一つ^{ひと}、「ウェルフェアスポーツ2024」というイベントへ行^いきました。

さまざま^{さまざま}な障害者スポーツ^{しょうがいしゃ}があり、普段^{ふだん}見^みた事^{こと}もない福祉用具^{ふくしようぐ}を使用^{しよう}した競技^{きょうぎ}や、活動^{かつどう}で行^{おこな}う競技^{きょうぎ}もありました。大勢^{おおぜい}の方^{かた}と一緒^{いっしょ}にできる事^{こと}が新鮮^{しんせん}なのか、皆^{みんな}とてもいい表情^{ひょうじょう}で体験^{たいけん}していました！



4	<small>しゅうろうけいぞくしえん (がた) しぎょう</small> 就労継続支援 (B型) 事業	<small>しゃかいふくしほうじん</small> 社会福祉法人
	<small>きっさ けいしょく あん</small> 喫茶・軽食 せんしょう庵	<small>せんだいししょうがいしゃふくしきょうかい</small> 仙台市障害者福祉協会

あん すてき こもの せいさく
せんしょう庵では、素敵な小物を製作しています。

あん はんばい おこな
せんしょう庵では、ハンドメイドの販売を行っております。

かず なか ひとつ こんかい しょうかい
数ある中の一つとして今回はアームカバーを紹介させていただきます。

そでぐち つか きぶん
袖口をカバーするだけではなく使う人の気分もあげてくれます。

かわい きのうせい かんが ようい こうひょう
**可愛さと機能性を考えながら2タイプご用意しており、ご好評
 いただいております。**

す がら いろ みなさま この み うれ おも
お好きな柄や、色など皆様の好みが見つかるとう嬉しく思います。

ぜ ひ いちどてんない いただ らん くだ
是非一度店内へいらして頂きご覧になって下さい。

しょくいんいちどう ま
職員一同お待ちしております。



えいぎょうじかん
営業時間 10:00~15:30 (ラストオーダー15:30)

ていきゅうび にちようび げつようび すいようび しゅくじつ よくじつ
定休日 日曜日、月曜日、水曜日、祝日の翌日

ねんまつねんし がつ にち がつ にち
年末年始 (12月28日~1月4日)

など かしきり おこな ばあい
 ※イベント等により貸切を行う場合があります

5	そうだんしえんじぎょう 相談支援事業 りょうたいしょうしゃ ちいき せいかつしゃ いしき 利用対象者は地域の生活者ということ意識する	しやかいふくしほうじん 社会福祉法人 きょうせいふくしかい 共生福祉会
---	---	--

とうそうだんしえんじぎょうしよ しょうがいしやてちやう うむ りょう うむ かか しょうがいじしや ちいきせいかつ
 当相談支援事業所は、障害者手帳の有無、サービス利用の有無に関わらず障害児者の地域生活に
 かん そうだんまどぐち せんだいし せっち いたくそうだんしえんじぎょうしよ
 関する相談窓口として仙台市が設置する委託相談支援事業所です。

そうだんしや しょうがい ほんにん かぞく しんせき きんりんじゆうみん いりょうきかん みんせいいいん ちいきほうかつしえん
 相談者は、障害のある本人、家族、親戚、近隣住民、医療機関、民生委員、地域包括支援セン
 ター、障害福祉サービス事業者、区役所など様々。寄せられる相談は、情報提供依頼、困りご
 と・課題解決への相談、近隣住民への手助け相談、話を聞いて欲しいなど多岐に渡り、年々相談者
 と共に深く悩む相談内容は増えています。同時に多くの学びがあります。

たいせつ おも そうだん いりぐち しょうがい かだい ひと ちいき せいかつ
 大切にしている想いは、相談の入口は障害による課題でも、あくまでも等しく地域で生活する
 じゆうみん ひとり ちいき じぶん せいかつ かだい ちいき せいかつしゃ なや いしき
 住民の一人が地域で自分らしく生活するための課題であり、地域の生活者の悩みであるという意識。
 はか さまざま こんなん む あ じょうきょう きゃっかんてき とき じぶんごと とら
 図らずも様々な困難さと向き合う状況を客観的に、時に自分事として捉えていきます。

そうだん そくかいけつ がた ちいき せいかつしゃ どうしきさ あ あゆ おも
 相談し即解決とはなり難いですが、地域の生活者同士支え合い歩んでいきたいと思えます。

6	じへいしょうじしやちいきせいかつしえんじぎょう せんだいしじへいしょうそうだん 自閉症児者地域生活支援事業 仙台市自閉症相談センター わたし であ しえんしや 私の出会った支援者	ほうじん NPO法人 じへいしょう 自閉症ピアリンクセンター ここねっと
---	--	--

※この記事は、発達障害当事者の方が、ご自身の経験や想いを振り返り、作成したものです。

はつたつしょうがい しんだん う ぜんご さまざま しえん ないやう たき わた
 発達障害との診断を受ける前後から、様々な支援を受けてきました。その内容は多岐に渡っ
 ており、就労、余暇、医療、当事者発表など、生活面をほぼ全てカバーしております。そのた
 め、これまでお世話になった支援者の方々も相当数に上っており、診断当初から一貫して関わっ
 ている方、退職や異動などで離れていった方、入れ替わるように接点を持つようになった方など、
 まいきよ いとま ほど であ つう かん はつたつしょうがい りかいど
 枚挙に暇がない程です。そして、これまでの出会いを通じて感じたのが、発達障害への理解度、
 しえんぶんや ないやう しえん う じかん ひんど せんさばんべつ ひと きおく けつ
 支援分野とその内容、支援を受けた時間や頻度は千差万別なれど、人とのつながりや記憶は決し
 て色褪せることなく私を支え続けているということです。発達障害の特性の一つである「心の
 りろん よわ いっほうてき けいこう かか ひとつ あ
 理論の弱さ」、すなわち、一方的なコミュニケーション傾向を抱えるため、人付き合いをなるべく
 さ わたし だいはっけん しえんしや ひと ひと であ ささ しえんしや かたがた
 避けてきた私にとって、これは大発見でした。支援者は人、人との出会いは支え。支援者の方々
 との巡り合わせは財産です。

7 インフォメーション

しゃかいふくしほうじん
社会福祉法人せんたいししょうがいしゃふくしきょうかい
仙台市障害者福祉協会れいわ ねんど しゅさいじぎょうぎょうじよてい ざいたくしょうがいしゃ いっぱんしみんむ きょうしつ
令和6年度 主催事業行事予定 在宅障害者・一般市民向け教室

○ スポーツ吹矢体験教室

にち じ : れいわ ねん がつ にち ど
日時 : 令和7年2月22日(土) 11:00~12:00てい 員 : めい (せんちやくじゆん)
定員 : 10名(先着順)たい しょう : しょうがい うお かわ かんわ らず スポー ツ 吹 矢 に 興 味 関 心 の ある 方
対象 : 障害の有無に関わらずスポーツ吹矢に興味関心のある方さん 加 費 : りゆう
参加費 : 無料そ の 他 : お 申 込 み に つ き ま し て は れ い わ 7 年 1 月 23 日 (木) 10 : 00 より 受 付 開 始
所定の申込書に必要事項をご記入の上、来所、郵送、FAX、Eメールでご提
出いただくか、もしくは直接お電話にて仙台市若林障害者福祉センターへ
お申込み下さい

○ スマートフォン体験教室(初心者向け)

にち じ : れいわ ねん がつ にち ど
日時 : 令和7年3月1日(土) 11:00~12:00

ない 容 : スマートフォンの便利な機能についての講話です

てい 員 : めい (せんちやくじゆん)
定員 : 10名(先着順)たい しょう : しょうがい うお かわ かんわ らず 、 スマートフォン に 興 味 関 心 の ある 方
対象 : 障害の有無に関わらず、スマートフォンに興味関心のある方さん 加 費 : りゆう
参加費 : 無料そ の 他 : お 申 込 み に つ き ま し て は れ い わ 7 年 2 月 1 日 (土) 10 : 00 より 受 付 開 始
所定の申込書に必要事項をご記入の上、来所、郵送、FAX、Eメールでご
提出いただくか、もしくは直接お電話にて仙台市若林障害者福祉センター
へお申込み下さい

～ 貸館ガイドのお知らせ ～



当センターでは、障害のある方や障害支援に関わる方々を対象とした貸館事業を行っております。より多くの方々に当センターの貸館をご利用いただけますよう貸館のご利用にかかる諸手続きのご説明の他、現在貸館をご利用されているサークルなどの活動紹介、貸館利用者・団体向け講座案内、貸出し物品などをご案内させていただく「貸館ガイド」を発行させていただきました。

「貸館ガイド」は当センター1階受付窓口を設置しておりますので、ご自由にお持ち帰り下さい。また、貸館のご利用についてご不明な点やご相談などございましたら、1階受付窓口まで、お気軽にお声がけ下さい。

と あ さき せんたいわかばやししょうがいしゃふくし
お問い合わせ先：仙台市若林障害者福祉センターせんたいわかばやしきょうとのおみづかひがし ほん ころ
〒984-0824 仙台市若林区遠見塚 東8番1号

TEL : 022-294-0450 FAX : 022-285-2430

Eメール : office-wa@shinsyou-sendai.or.jp